



Dec. 2024 Vol. 269

東京都中央区日本橋本町4-9-2 本栄ビル9階 <https://www.jfa-tanzo.jp>
TEL 03(5643)5321 FAX 03(3664)6470 e-mail: forging@jfa-tanzo.jp

一般社団法人日本鍛造協会
編集発行 広報委員会

令和6年度 協会表彰式を挙行

去る11月20日(水)、東京大手町KKRホテル東京「孔雀の間」におきまして、令和6年度協会表彰式を挙行しました。当日は、経済産業省 製造産業局 素形材産業室長 星野昌志氏(代理 係長 白石亮佑氏)、一般財団法人素形材センター 会長 小脇一朗氏(代理 業務部長 田邊秀一氏)、一般社団法人日本鑄鍛鋼会 会長 小野田謙一氏(代理 副会長専務理事 太田大介氏)をご来賓に迎え、下記の表彰を執り行いました。

表彰されました方々並びに企業の皆様には心よりお祝い申し上げます。



功 勞 者 表 彰

- 小野 宗憲 殿 大同大学 名誉教授
平成18年～令和5年 広報委員会 委員長
- 高瀬 優 殿 元株式会社イチタン 顧問
平成19年～令和3年 市場調査委員会 委員・副委員長
- 中川陽一郎 殿 中川特殊鋼株式会社 代表取締役社長
平成12年～令和6年 理事
- 中西正巳 殿 株式会社アンテックス 管理部
安全衛生推進 スーパーバイザー
平成18年～令和6年 安全衛生環境委員会 委員
- 山中雅仁 殿 株式会社ヤマナカゴーキン
代表取締役社長
平成22年～令和6年 理事

技術・技能優秀者表彰

西川 肇 殿 株式会社ゴーシュー

安全衛生事業貢献表彰

『安全標語部門』
株式会社イチタン 正会員

優良従業員表彰

- 山田 修 殿 アサヒフォージ株式会社
三輪 昭男 殿 アサヒフォージ株式会社
田村 互 殿 株式会社ゴーシュー
酒井 信典 殿 株式会社シンニッタン
岡部 浩之 殿 株式会社セイタン
竹内 規善 殿 凶南鍛工株式会社
西澤 隆 殿 凶南鍛工株式会社
吉富 崇純 殿 凶南鍛工株式会社
佐藤 喜信 殿 万能工業株式会社
藤原 弘明 殿 株式会社峰山鉄工所
近藤 則彦 殿 株式会社ミヤジマ
滝岡 稔幸 殿 株式会社メタルアート
石井 角栄 殿 理研鍛造株式会社
金子 信太郎 殿 理研鍛造株式会社
石田 進一 殿 理研鍛造株式会社

人材育成事業貢献表彰

- 大塚鉄工株式会社 東京鍛造工業協同組合 会員
北陸工業株式会社 新潟県鍛造工業会 会員
八木工業株式会社 正会員

第65回 理事会 議事録

開催日時 令和6年11月20日(水) 13時00分
 開催場所 KKRホテル東京 11F「白鳥」
 理事総数 20名 出席理事 15名

●審議事項

第1号議案 令和6年度上期事業報告(案)承認の件

議長の指示により、常務理事が資料に基づき、重点事項をはじめ協会活動、委員会活動及び会員の異動について説明した。

これについて議長が承認を求めたところ、全員異議なく承認した。

第2号議案 令和6年度上期収支決算報告(案)承認の件

議長の指示により、常務理事が資料に基づき、令和6年度上期決算(案)、貸借対照表(案)について説明した。

これについて議長が質問及び意見を求めたところ、全員異議なく承認した。

第3号議案 令和6年度下期収支予測報告(案)承認の件

議長の指示により、常務理事が資料に基づき、下期収支予測及び令和6年度決算予測額について説明した。

これについて議長が質問及び意見を求めたところ、全員異議なく承認した。

●報告事項

1) 「第30回素形材月間報告」の件

議長の指示により、専務理事が資料に基づき、第30回素形材月間として、3カ所の展示会にそれぞれデザイン、ファッション・音楽、アニメをテーマに掲げ、素形材の製品を出展した内容などについて説明した。

「鍛造用語辞典－第三版－」 一部訂正につきました

令和4年4月発刊の「鍛造用語辞典－第三版－」に一部誤りが見つかりましたので、お手元に同書がありましたら、恐れいりますが訂正をお願い申し上げます。

【訂正箇所】

- ① P208 マルクエンチの説明文
- ② P209 マルテンパの説明文

訂正内容につきましたは、右のQRコードよりダウンロードいただくか、当協会までご連絡ください。



《問合せ先》

e-mail : forging@jfa-tanzo.jp

市場調査委員会報告 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

受注見通し調査結果 (令和6年10月～12月期)

■調査対象企業数 143社
 ■回答社数 35社 (回答率24%)

○自動車向け○

★横ばい：7社

【増加】

1(社)

	5%未満	5-9%	10-14%	15-19%	20-24%	25-29%	30%以上
型鍛造	—	—	—	—	—	—	1
自由鍛造	—	—	—	—	—	—	—
リング鍛造	—	—	—	—	—	—	—
併業	—	—	—	—	—	—	—
合計	—	—	—	—	—	—	1

【減少】

17(社)

	5%未満	5-9%	10-14%	15-19%	20-24%	25-29%	30%以上
型鍛造	1	6	2	4	1	1	1
自由鍛造	—	—	—	—	—	—	—
リング鍛造	—	—	—	—	—	—	—
併業	—	1	—	—	—	—	—
合計	1	7	2	4	1	1	1

要因：・国内、海外共に弱含み。

- ・カーメーカー認不正により生産・開発スピードを落としているため。
- ・エンジン生産終了に向けた数量減少。
- ・全体の需要減とタイ向けピックアップトラックの需要減。
- ・OEM販売減による在庫調整が続く。
- ・大手メーカーの生産拠点変更による一時生産停止。
- ・トラック向け減少。
- ・主要顧客である自動車OEMが北米の販売状況に見合った生産台数とするため、在庫調整に伴う減産の影響を受け、前年比で受注減。量産打ち切りによるアイテム減も影響あり。
- ・SUV用足まわり部品、アルミ化により打ち切り。
- ・新規部品入れ替わりに対し、受注終了品の増加。

MANYO

ビレットシャー 30TON～1300TON

フォーミングロール FR120～FR960

プレス 50TON～3000TON

アプセッター 200TON～2300TON



Tel 06-6458-0481

○産業機械・土木建設機械向け○

★横ばい：4社

【増加】

6 (社)

	5%未満	5-9%	10-14%	15-19%	20-24%	25-29%	30%以上
型鍛造	2	1	2	-	-	-	-
自由鍛造	-	-	-	-	-	-	-
リング鍛造	-	-	-	-	-	-	-
併業	-	-	1	-	-	-	-
合計	2	1	3	-	-	-	-

要因：・能登地震による復興需要のための生産増。
・海外需要増。

【減少】

17 (社)

	5%未満	5-9%	10-14%	15-19%	20-24%	25-29%	30%以上
型鍛造	1	2	1	1	6	-	4
自由鍛造	-	-	1	-	-	-	-
リング鍛造	-	-	-	-	-	-	1
併業	-	-	-	-	-	-	-
合計	1	2	2	1	6	-	5

要因：・国内、海外共に弱含み。
・在庫過多、造り過ぎによる生産調整が年内続く。
・資源価格の下落により、需要が減少しているため。
・中国、欧州市場の低迷に加え、世界的に需要減少が継続中。
・産業機械は中国需要の回復遅れ。建設機械は欧米の需要減。
・一般向け産業機械が減少。
・グローバルでの建機需要の減少が主要因。
・建設機械のピークアウト。
・ランマー向けの素材が減少し、前年比減となった。

○輸送機械向け需要量○

★横ばい：5社

【増加】

4 (社)

	5%未満	5-9%	10-14%	15-19%	20-24%	25-29%	30%以上
型鍛造	-	1	1	1	-	-	1
自由鍛造	-	-	-	-	-	-	-
リング鍛造	-	-	-	-	-	-	-
併業	-	-	-	-	-	-	-
合計	-	1	1	1	-	-	1

要因：・機種変更に伴う部品の追加生産。
・海外2Rの増加（グループ内、生産振り分け）。
・認証問題解決の見込み。

【減少】

8 (社)

	5%未満	5-9%	10-14%	15-19%	20-24%	25-29%	30%以上
型鍛造	-	1	1	3	1	-	1
自由鍛造	1	-	-	-	-	-	-
リング鍛造	-	-	-	-	-	-	-
併業	-	-	-	-	-	-	-
合計	1	1	1	3	1	-	1

要因：・特需終了と客先在庫過多。
・大手輸送機メーカーの注残が減ってきている。
・需要低迷。資源価格に関連性あり。
・鉄道軌道用部品、海外向け減少。

○その他向け○

★横ばい：4社

【増加】

8 (社)

	5%未満	5-9%	10-14%	15-19%	20-24%	25-29%	30%以上
型鍛造	-	2	1	1	-	-	1
自由鍛造	-	-	1	-	1	-	-
リング鍛造	-	-	-	-	-	-	-
併業	-	1	-	-	-	-	-
合計	-	3	1	1	1	-	1

要因：・中国向け需要増
・吊り具の特需により受注増となり、前年比増となった。

【減少】

15 (社)

	5%未満	5-9%	10-14%	15-19%	20-24%	25-29%	30%以上
型鍛造	2	2	1	2	4	-	3
自由鍛造	-	-	-	-	-	-	-
リング鍛造	-	-	-	-	-	-	-
併業	-	-	-	-	-	-	-
合計	-	-	-	-	-	-	-

要因：・ビル、工場などの建設会社の人手不足による工期の遅れ、部品納入の延期、停滞。
・船舶業界は引き続き好調であるが、その他業界は引き続き低迷。
・半導体関連回復の遅れ。
・機械関係の需要減。
・半導体製品在庫過多のため、受注減。
・建築関係の工数不足。
・産業用ロボット関係減少

委員会開催報告

■鍛造マネージャー育成塾コース 科目長会議

開催日：12月3日(火)14:00～

会場：ウイंकあいち

【議題】

1. 年度後半の予定
2. 令和6年度 実施状況報告
3. 次年度の開講について



人材育成事業報告

◆令和6年度鍛造マネージャー育成熟コース 「科目9 精密鍛造と金型生産」実施

去る11月14日(木) - 15日(金) 京都JAビル(京都市)及び株式会社ニチダイ宇治田原工場(京都府綴喜郡)において、2日間実施しました。

第1日目は、ユケン工業株式会社 青松講師による「精密鍛造金型の表面処理」の講義のほか、株式会社ニチダイ 小原講師による「精密鍛造金型の生産」、同 清池講師による「精密鍛造の工程設計」、同 藤井講師による「精密鍛造の金型設計」、同 永富講師による「精密鍛造の特殊設計」の講義を実施しました。

第2日目は、株式会社ニチダイ宇治田原工場を訪問し、金型製作現場の見学を行った後、株式会社ヤマナカゴーキン角南講師による「精密鍛造における金型寿命」について講義を実施しました。その後、3班に分かれて「精密金型の破損・寿命対策」というテーマでグループワークを行い、課題定義から解決方法まで討議し、発表しました。発表後には講師からのフォローもあり、学びを深める機会となりました。

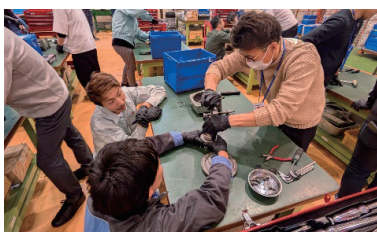


◆令和6年度鍛工品製造業実践型人材養成コース 「教科12 設備保全」実施

去る12月4日(水) - 5日(木)に高度ポリテクセンター(千葉県千葉市)において、2日間実施しました。

第1日目は、座学にてボルトの締結管理について学び、実際にトルクレンチを使用してボルトの締め付けや破断したボルトの除去作業を行いました。また、グループ毎にウォーム減速機を分解し、構造を実際に見ることで動く仕組みを学びました。

第2日目は、前日に分解したウォーム減速機を組み立てる作業を行い、座学では機械の部品や仕組みを理解することで、トラブルが発生したときの原因を追及できること、そしてそれが今後の事故防止につながることを学びました。



令和6年度 生産性向上支援訓練 第4回開催報告

独立行政法人高齢・障害・求職者支援機構の委託事業である生産性向上支援訓練の第4回を下記のとおり開催し、18名が受講しました。

第4回

『ムダを発見するための 業務プロセスの見える化と業務改善』

[開催日] 11月25日(月) 10:00 ~ 17:00

[講師] (一社) 中部産業連盟
講師 丸田大祐氏

[内容]

1. 業務の見える化とは
2. 業務とデータの見える化技法
3. 業務プロセスの見える化と継続的改善

[参加者の感想]

- ・仕事を処理・判断・調整の3区分に仕分けすることを意識して取り組んでいきたいと思います。また、ECRS(排除・結合・交換・簡素化)の考え方を利用して業務改善を実施したいと思います。
- ・業務プロセスの各タスクの工数を把握後、ネック工数の内容を分析し、ITで代替や業務分配等を検討し業務効率改善に向かって仕組みを作りたいと思います。

今後の予定

- 第5回 2025年1月21日(火)
『後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割』
- 第6回 2025年3月12日(水)
『失敗しない社内システム導入』

新刊

●●● 発刊書籍のご案内 ●●●

書籍名	価格(税・送料込み)	
会員名簿2024	会員	3,520円
	一般	5,500円

購入申込書は、

当協会HP『最新のお知らせ』

または

右記よりダウンロードください。



《問合せ先》

(一社) 日本鍛造協会

TEL: 03-5643-5321

e-mail: forging@jfa-tanzo.jp